

議会運営委員会日程

令和6年12月12日（木）

午前10時 議会運営委員会室

日程第1 追加議案について

- (1) 議案第199号 令和6年度川崎市一般会計補正予算
- (2) 議案第200号 川崎市市民オンブズマンの選任について

日程第2 意見書案及び決議案について

- (1) 意見書案第22号 婚姻制度等の審議促進を求める意見書
- (2) 意見書案第23号 基礎控除額の引上げを求める意見書
- (3) 意見書案第24号 同性婚を法制化するための民法等の改正を求める意見書
- (4) 意見書案第25号 日本政府に核兵器禁止条約の署名、批准することを求める意見書
- (5) 決議案第 3号 公立学校施設への空調設備の整備促進を求める決議

日程第3 12月13日（金）の本会議の運営について

【別紙「12月13日（金）の本会議の議事要領」による】

日程第4 一般質問について

日程第5 請願・陳情の取扱いの在り方について

日程第6 その他

決議案第 3 号

公立学校施設への空調設備の整備促進を求める決議案の提出について

上記の決議案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第 13 条の規定により提出いたします。

令和 6 年 12 月 10 日

川崎市議会議長 青 木 功 雄 様

提出者 川崎市議会議員 原 典 之

〃 堀 添 健

〃 浜 田 昌 利

〃 宗 田 裕 之

〃 岩 田 英 高

〃 吉 沢 章 子

公立学校施設への空調設備の整備促進を求める決議

世界気象機関（WMO）は、本年１月から９月までの世界の平均気温が、これまで最も暑かった昨年を上回り観測史上最高になる見込みであると発表し、国連のグテーレス事務総長が地球沸騰化と表現した昨年を上回る災害級の猛暑となっている。

我が国においても、本年６月から８月までの全国の平均気温は、明治３１年の統計開始以降最高であったと気象庁が発表しており、非常に厳しい暑さが長期間にわたって続いた影響を受けて、５月から９月までの熱中症による救急搬送人員は全国で９万７，５７８人、昨年度の同期間と比べて６，１１１人の増加となり、平成２０年に救急搬送人員の調査を開始して以降最も多い人数を記録した。

こうした状況の中、子どもたちが長時間を過ごす学びの場であると同時に、各種行事を始め、災害時には地域の避難所としても重要な役割を果たす学校施設について、熱中症対策として空調設備を整備することは喫緊の課題となっている。

しかしながら、令和６年９月現在、全国の公立小中学校施設への空調設備設置率は普通教室では約９９％となったものの、特別教室では約６７％、体育館等では約１９％にとどまっており、本市においても、普通教室は１００％、特別教室は約９８％の設置率となった一方、体育館等については約５％と空調設備の整備が進んでいるとは言い難い。

このような中、国におかれては、本年１１月に定めた「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」において、学校体育館における空調設備の計画的な整備についても触れており、今後、令和６年度補正予算が可決されれば、具体的な施策が示されるものと考えられる。

よって、本市議会は、子どもたちが安心安全に学校生活を送ることができる環境と地域防災の要である避難所の安全などを確保するため、国の制度を十分に理解し、全ての公立学校施設への空調設備の整備を促進するよう強く求めるものである。

以上、決議する。

年 月 日

川崎市議会

意見書案第 22 号

婚姻制度等の審議促進を求める意見書案の提出について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第 13 条の規定により提出いたします。

令和 6 年 12 月 10 日

川崎市議会議長 青木 功雄 様

提出者 川崎市議会議員 原 典之

〃 堀 添 健

〃 浜 田 昌 利

〃 岩 田 英 高

婚姻制度等の審議促進を求める意見書

最高裁判所は、令和３年６月の判決において、民法の夫婦同姓規定を合憲と判断した一方、制度の在り方については、国会で論ぜられ、判断されるべき事柄であるとしている。

現状、民法第７５０条において、「夫婦は、婚姻の際に定めるところに従い、夫又は妻の氏を称する。」と規定しており、結婚に際して、男性又は女性のいずれか一方が、姓を改めなければならない。

こうした中、別姓による社会的な不便・不利益が指摘されており、事実婚を選択する者も少なくないなど、選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見がある一方、選択的夫婦別姓制度の導入により、家族のきずなを弱めることへの懸念や子どもの姓の選択など、様々な問題が生じることを危惧する意見もある。

よって、国におかれては、国民の様々な意見を尊重し、婚姻制度等の審議を促進することを強く要望するものである。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

宛て

総務大臣

法務大臣

内閣府特命担当大臣（男女共同参画）

意見書案第 23 号

基礎控除額の引上げを求める意見書案の提出について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第 13 条の規定により提出いたします。

令和 6 年 12 月 10 日

川崎市議会議長 青木 功雄 様

提出者 川崎市議会議員 三宅 隆介

堀 添 健

宗 田 裕 之

吉 沢 章 子

飯 田 満

月 本 琢 也

三 浦 恵 美

基礎控除額の引上げを求める意見書

配偶者の年収が１０３万円など一定の金額を超えると世帯主の扶養から外れて税金や社会保険料の支払が必要となり、結果としてパートタイムなど短時間で働く労働者が労働時間を調整しようとする、いわゆる「年収の壁」問題がある。

中でも、今国会において盛んに議論がなされている、所得税の課税対象基準である１０３万円という基礎控除額と給与所得控除額の合計金額が設定されたのは約３０年前の平成７年であり、以来、我が国では所得税の課税対象基準額が変わっていないという異様な状況にあるが、少なくとも平成７年以降、最低賃金は上がっていることから基礎控除額もそれに合わせて引き上げるべきである。

この点、石破首相は新政権発足後の就任記者会見において、２０３０年半ばまでに全国加重平均の最低賃金を１，５００円に引き上げるとの従来の政府目標を２０２０年代に前倒しすると表明しており、そのためには最低賃金を毎年７％以上増額することが必要となるが、現在のデフレ状況を放置したまま、毎年７％以上の最低賃金引上げを強行すれば、不況に苦しむ中小零細企業の多くが倒産、廃業していくこととなり社会的影響は大きい。

すなわち、「年収の壁」問題を放置したまま名目賃金が引き上がると、年収の壁に到達するまでに必要となる労働時間はその分短くなり、労働者の労働時間の調整が深刻化することになるなど、年収の壁を引き上げることなく最低賃金を引き上げることは政策論として課題が残る。

他方、「年収の壁」問題の解決策の一つとして、基礎年金の受給額を底上げするために厚生年金の加入対象拡大の主張もあるが、この主張は年収とは関係なくパートタイム等で働くことを選択した労働者からも社会保険料を徴収することになり、結果として安い労働力として労働市場に投入されることにつながるなど多くの問題を内包していると言わざるを得ない。

よって、国におかれては、「年収の壁」問題を解決するため、速やかに基礎控除額を引き上げること強く要望するものである。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣 宛て

総務大臣

財務大臣

厚生労働大臣

意見書案第 24 号

同性婚を法制化するための民法等の改正を求める意見書案の提出について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第 13 条の規定により提出いたします。

令和 6 年 12 月 10 日

川崎市議会議長 青木 功雄 様

提出者	川崎市議会議員	宗 田 裕 之
	〃	井 口 真 美
	〃	渡 辺 学
	〃	石 川 建 二
	〃	後 藤 真左美
	〃	小 堀 祥 子
	〃	市 古 次 郎
	〃	齋 藤 温

同性婚を法制化するための民法等の改正を求める意見書

同性同士の結婚を認めていない民法等の規定は違憲であるとして、同性婚を認めるよう求める当事者が、令和元年に全国５か所の地方裁判所で国を提訴した訴訟では、これまでに出生された６件の判決のうち５件において違憲又は違憲状態という判断が下されている。

さらに、高等裁判所では２件の判決が出ているが、いずれも違憲と判断した上、令和６年３月の札幌高等裁判所の判決では、法の下での平等などについて定めた憲法第１４条第１項、婚姻の自由について定めた憲法第２４条第１項及び婚姻等に関して、法律は、個人の尊厳と両性の本質的平等に立脚して制定することを定めた憲法第２４条第２項に反するとし、同年１０月に出された東京高等裁判所の判決でも、憲法第１４条第１項及び第２４条第２項に反するとしており、地方裁判所での判決よりも具体的に違憲性を指摘している。

また、海外においては３５以上の国と地域で同性婚が認められているが、我が国はＧ７の中で唯一国レベルの同性パートナーへの法的保障がない。

こうした中、昨年２月に実施された報道機関の全国世論調査では、同性婚を法律で認めるべきかの質問に対して、７割以上が認めるべきとの回答をしているほか、東京都渋谷区などが実施した調査でも、各自治体が同性同士のカップルを婚姻に相当する関係と認め証明書を発行するパートナーシップ制度が我が国の人口の約９割を占める地域で導入されるなど、同性婚に対する社会的な受容度が高まっている。

本市では、何人も、性的指向、性自認その他の事由を理由とする不当な差別的取扱いをしてはならないことなどを規定する差別のない人権尊重のまちづくり条例を令和元年１２月に制定しており、同性婚を認めない差別をこれ以上看過することはできない。

よって、国におかれては、性的少数者の人権尊重及び差別解消に向けて、同性婚を法制化するための民法等の改正を速やかに実施するよう強く要望するものである。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣 宛て

総務大臣

法務大臣

共生社会担当大臣

意見書案第 25 号

日本政府に核兵器禁止条約の署名、批准することを求める意見書案の提出
について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第 13 条の規定により提出いたします。

令和 6 年 12 月 10 日

川崎市議会議長 青 木 功 雄 様

提出者	川崎市議会議員	宗 田 裕 之
	〃	井 口 真 美
	〃	渡 辺 学
	〃	石 川 建 二
	〃	後 藤 真左美
	〃	小 堀 祥 子
	〃	市 古 次 郎
	〃	齋 藤 温

日本政府に核兵器禁止条約の署名、批准することを求める意見書

広島と長崎で原子爆弾の被害を受けた人々の全国組織である日本原水爆被害者団体協議会が本年10月11日にノーベル平和賞を受賞した際、ノーベル平和賞の選考委員会は、広島と長崎の被爆者たちによる草の根運動で、核兵器のない世界を実現するための努力と核兵器が二度と使用されてはならないことを証言によって示してきたことを受賞理由とし、同協議会や被爆者の代表者らによる並外れた努力は、核兵器の使用は道徳的に受け入れ難いという核のタブーを確立することに大きく貢献したとたたえている。

このように、核兵器の使用を許さなかったのは、核抑止力ではなく核兵器廃絶を求める運動と世論であり、核兵器の使用は、破滅的で非人道的な結末をもたらし、国連憲章、国際人道法及び国際人権法のいずれにも反するものとして、歴史上初めて条約において核兵器が違法なものであると明文化した核兵器禁止条約に参加することが何よりの平和への道筋となる。

しかしながら、海外では、令和4年2月にロシアがウクライナへの軍事侵攻に合わせて核兵器使用の威嚇を行い、その後も繰り返し脅迫を続けているほか、パレスチナ自治区ガザ地区で空爆や地上侵攻を行っているイスラエルにおいては、令和5年11月に閣僚がガザ地区への核兵器使用は選択肢の一つと発言したが、これらの行為は核兵器の使用や威嚇を禁じている同条約に明確に違反するものであり、断じて許すことができない。

こうした状況下において、我が国が同条約の署名、批准をしないことは、憲法が掲げる平和主義の理念に反するものであり、唯一の戦争被爆国で原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律を定めた我が国が、署名、批准をすることによって、同条約にも定められている核兵器による被害者への援助に大きく貢献することができる。

国内においては、同条約への署名、批准を求める意見書又は決議を可決した地方議会は、本年9月時点で全国688に広がっているほか、本市においては昭和57年に核兵器廃絶平和都市宣言を表明しており、同条約に署名、批准することは、多くの市民の願いでもある。

よって、国におかれては、核兵器廃絶に向け、速やかに同条約に署名、批准することを強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣 宛て
総務大臣
外務大臣
防衛大臣

1 2 月 1 3 日（金）の本会議の議事要領

1

日程第1	一般議案	28件	} 一括上程
日程第2	諮問	5件	
日程第3	報告	1件	
日程第4	請願	3件	

(1) 委員長報告（日程第1、第2、第4の各案件）

総務、文教、健康福祉、まちづくり、環境委員長の順

～ 委員長報告に対する質疑 ～

(2) 討 論（日程第1、第2、第4の各案件）

〔日程第3の報告に対するご意見などがあれば、併せて願います。発言は、今議会の発言順〕

(3) 採 決

① 日程第1の議案28件中、次の議案6件を除いた22件を押しボタンを用いた記名投票により一括採決

議案第168号 川崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第171号 川崎市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

議案第175号 川崎市幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第176号 川崎市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第191号 川崎市ヒルズすえながの指定管理者の指定について

議案第198号 令和6年度川崎市工業用水道事業会計補正予算

② 除いた議案168号、第171号、第175号、第176号、第191号及び第198号の6件を押しボタンを用いた記名投票により一括採決

③ 日程第2の諮問5件を押しボタンを用いた記名投票により一括採決

④ 日程第4の請願3件を押しボタンを用いた記名投票により一括採決

請願第6号 学校給食費の無料化を求める請願

請願第20号 子どもたちの安心安全な教育環境の整備に係る意見書採択の要請に関する請願

請願第21号 アゼリア地下街の点字ブロック等の整備に関する請願

2

日程第5

議案第199号 令和6年度川崎市一般会計補正予算

〔上程、提案説明、代表質疑の後、委員会付託〕

3

日程第6

議案第200号 川崎市市民オンブズマンの選任について

〔上程、提案説明、代表質疑（ご意見等も含む。）の後、直ちに押しボタンを用いた記名投票により採決〕

4

日程第7

決議案第3号 公立学校施設への空調設備の整備促進を求める決議

〔上程、書記朗読等を省略し、直ちに押しボタンを用いた記名投票により採決〕

意見書案第 22 号 婚姻制度等の審議促進を求める意見書

〔上程、提案説明、代表質疑（討論）の後、直ちに押しボタンを用いた記名投票により採決〕

意見書案第 23 号 基礎控除額の引上げを求める意見書

〔上程、提案説明、代表質疑（討論）の後、直ちに押しボタンを用いた記名投票により採決〕

意見書案第 24 号 同性婚を法制化するための民法等の改正を求める意見書

〔上程、提案説明、代表質疑（討論）の後、直ちに押しボタンを用いた記名投票により採決〕

意見書案第 25 号 日本政府に核兵器禁止条約の署名、批准することを求める意見書

〔上程、提案説明、代表質疑（討論）の後、直ちに押しボタンを用いた記名投票により採決〕

令和6年第4回川崎市議会定例会会期日程(12月12日変更)

日	曜日	本会議	委員会等	摘 要
11/26	火	本 会 議 (第1日)	委 員 会	開会、諸報告、会議録署名議員の指名、会期の決定、議案上程、提案説明、 分割議案に対する議事（代表質疑、委員会付託）、散会 (分割議案に対する討論発言通告締切日 午後3時)
27	水		議 会 運 営 委 員 会	28日の本会議の運営について
28	木	本 会 議 (第2日)		再開、分割議案に対する委員長報告、討論、採決、散会 (審査中の請願・陳情にかかわる質問の通告締切日 午後3時) (第1回請願・陳情締切日 午後5時)
29	金		(議会運営委員会)	(代表質問発言通告締切日 午後1時)
30	(土)			
12/1	(日)			
2	月			
3	火			
4	水			
5	木	本 会 議 (第3日)		再開、代表質問（自民党、みらい）、延会
6	金	本 会 議 (第4日)	正 副 委 員 長 会 議	再開、代表質問（公明党、共産党、川崎・維新）、委員会付託（請願・陳情含む）、散会
7	(土)			
8	(日)			
9	月		委 員 会	
10	火		委 員 会	(一般質問発言通告締切日 午後1時)
11	水			(討論発言通告締切日 午後3時)
12	木		議 会 運 営 委 員 会 委 員 会	追加議案（人事案件）、13日の本会議の運営、一般質問等について
13	金	本 会 議 (第5日)	委 員 会	再開、委員長報告、討論、採決、追加議案に対する議事（提案説明、代表質疑、 委員会付託）、人事案件に対する議事、意見書案等、散会
14	(土)			
15	(日)			
16	月	本 会 議 (第6日)		再開、一般質問、延会
17	火	本 会 議 (第7日)		再開、一般質問、延会 (第2回請願・陳情締切日 午後5時)
18	水	本 会 議 (第8日)	議 会 運 営 委 員 会	19日の本会議の運営について 再開、一般質問、延会
19	木	本 会 議 (第9日)	正 副 委 員 長 会 議	再開、一般質問、追加議案に対する議事（委員長報告、討論、採決）、請願・陳情、閉会

* 発言の会派順位 自民党、みらい、公明党、共産党、川崎・維新

令和6年第4回川崎市議会定例会
議事日程第5号

令和6年12月13日(金)
午前10時 開 議

第 1

- 議案第168号 川崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第169号 川崎市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第171号 川崎市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第172号 川崎市専用水道の水道技術管理者の資格に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第173号 川崎市保護施設等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第174号 川崎市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第175号 川崎市幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第176号 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- 議案第177号 川崎市都市計画法に基づく開発許可の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第178号 川崎市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第179号 川崎市駅前広場占用条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第180号 川崎市準用河川占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第181号 川崎市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第182号 川崎市港湾施設条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第183号 川崎市港湾振興会館条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第184号 川崎港港湾区域内の水域の占用料及び土砂採取料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第185号 川崎市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第186号 当せん金付証票発売の限度額について
- 議案第187号 川崎市役所第2庁舎解体撤去・広場等整備工事請負契約の変更について
- 議案第188号 坂戸小学校校舎増築その他工事請負契約の変更について
- 議案第189号 川崎市民プラザの指定管理者の指定期間の変更について
- 議案第190号 川崎市葬祭場の指定管理者の指定について
- 議案第191号 川崎市ヒルズすえながの指定管理者の指定について
- 議案第192号 川崎市緑化センターの指定管理者の指定について
- 議案第193号 川崎市宮霊園の指定管理者の指定について
- 議案第194号 市道路線の認定及び廃止について
- 議案第196号 令和6年度川崎市一般会計補正予算
- 議案第198号 令和6年度川崎市工業用水道事業会計補正予算

第 2

- 諮問第 1号 政務活動費の返還命令に係る返還金の督促に関する処分に係る審査請求について
- 諮問第 2号 政務活動費の返還命令に係る返還金の督促に関する処分に係る審査請求について
- 諮問第 3号 政務活動費の返還命令に係る返還金の督促に関する処分に係る審査請求について
- 諮問第 4号 政務活動費の返還命令に係る返還金の督促に関する処分に係る審査請求について
- 諮問第 5号 政務活動費の返還命令に係る返還金の督促に関する処分に係る審査請求について

第 3

- 報告第 23号 地方自治法第180条の規定による市長の専決処分の報告について

第 4

- 請願第 6号 学校給食費の無料化を求める請願
- 請願第 20号 子どもたちの安心安全な教育環境の整備に係る意見書採択の要請に関する請願
- 請願第 21号 アゼリア地下街の点字ブロック等の整備に関する請願

第 5

- 議案第199号 令和6年度川崎市一般会計補正予算

第 6

議案第200号 川崎市市民オンブズマンの選任について

第 7

意見書案第22号	婚姻制度等の審議促進を求める意見書
意見書案第23号	基礎控除額の引上げを求める意見書
意見書案第24号	同性婚を法制化するための民法等の改正を求める意見書
意見書案第25号	日本政府に核兵器禁止条約の署名、批准することを求める意見書
決議案 第 3号	公立学校施設への空調設備の整備促進を求める決議

令和6年12月9日

川崎市議会議長

青木功雄様

総務委員長

末永直

総務委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第168号 川崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

（原案可決）

議案第169号 川崎市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

（原案可決）

議案第186号 当せん金付証票発売の限度額について

（原案可決）

議案第187号 川崎市役所第2庁舎解体撤去・広場等整備工事請負契約の変更について

（原案可決）

議案第196号 令和6年度川崎市一般会計補正予算

（原案可決）

令和6年12月9日

川崎市議会議長

青木功雄様

文教委員長

浦田大輔

文教委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第171号 川崎市手数料条例の一部を改正する条例の制定について（市民文化局に関する部分）
(原案可決)

議案第174号 川崎市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
(原案可決)

議案第175号 川崎市幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
(原案可決)

議案第188号 坂戸小学校校舎増築その他工事請負契約の変更について
(原案可決)

議案第189号 川崎市民プラザの指定管理者の指定期間の変更について
(原案可決)

議案第191号 川崎市ヒルズすえながの指定管理者の指定について
(原案可決)

令和 6 年 1 2 月 9 日

川 崎 市 議 会 議 長

青 木 功 雄 様

健康福祉委員長

鈴 木 朋 子

健康福祉委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第 7 7 条の規定により報告します。

記

議案第 1 7 2 号 川崎市専用水道の水道技術管理者の資格に関する条例の一部を改正
する条例の制定について (原案可決)

議案第 1 7 3 号 川崎市保護施設等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正
する条例の制定について (原案可決)

議案第 1 9 0 号 川崎市葬祭場の指定管理者の指定について
(原案可決)

令和6年12月9日

川崎市議会議長

青木功雄様

まちづくり委員長

矢沢孝雄

まちづくり委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第171号 川崎市手数料条例の一部を改正する条例の制定について（まちづくり局に関する部分）
(原案可決)

議案第176号 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
(原案可決)

議案第177号 川崎市都市計画法に基づく開発許可の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
(原案可決)

議案第178号 川崎市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
(原案可決)

議案第179号 川崎市駅前広場占用条例の一部を改正する条例の制定について
(原案可決)

議案第180号 川崎市準用河川占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
(原案可決)

議案第181号 川崎市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
(原案可決)

議案第192号 川崎市緑化センターの指定管理者の指定について
(原案可決)

議案第 1 9 3 号 川崎市営霊園の指定管理者の指定について

(原案可決)

議案第 1 9 4 号 市道路線の認定及び廃止について

(原案可決)

令和6年12月9日

川崎市議会議長

青木功雄様

環境委員長

林敏夫

環境委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第182号 川崎市港湾施設条例の一部を改正する条例の制定について
（原案可決）

議案第183号 川崎市港湾振興会館条例の一部を改正する条例の制定について
（原案可決）

議案第184号 川崎港港湾区域内の水域の占用料及び土砂採取料徴収条例の一部を
改正する条例の制定について（原案可決）

議案第185号 川崎市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関
する条例の一部を改正する条例の制定について（原案可決）

議案第198号 令和6年度川崎市工業用水道事業会計補正予算
（原案可決）

令和6年12月9日

川崎市議会議長

青木功雄様

総務委員長

末永直

総務委員会審査報告書（諮問）

本委員会に付託された下記の諮問を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

諮問第1号 政務活動費の返還命令に係る返還金の督促に関する処分に係る審査請求
について
(棄却すべきものと回答)

諮問第2号 政務活動費の返還命令に係る返還金の督促に関する処分に係る審査請求
について
(棄却すべきものと回答)

諮問第3号 政務活動費の返還命令に係る返還金の督促に関する処分に係る審査請求
について
(棄却すべきものと回答)

諮問第4号 政務活動費の返還命令に係る返還金の督促に関する処分に係る審査請求
について
(棄却すべきものと回答)

諮問第5号 政務活動費の返還命令に係る返還金の督促に関する処分に係る審査請求
について
(棄却すべきものと回答)

令和6年12月9日

川崎市議会議長

青木功雄様

総務委員長

末永直

総務委員会審査報告書（請願）

本委員会に付託された下記の請願を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条及び第94条の規定により報告します。

記

請願第21号 アゼリア地下街の点字ブロック等の整備に関する請願

（採 択）

令和6年12月9日

川崎市議会議長

青木功雄様

文教委員長

浦田大輔

文教委員会審査報告書（請願）

本委員会に付託された下記の請願を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条及び第94条の規定により報告します。

記

請願第 6 号 学校給食費の無料化を求める請願

（取り下げ）

請願第 20 号 子どもたちの安心安全な教育環境の整備に係る意見書採択の要請に関する請願

（取り下げ）

代表討論通告書

令和6年12月11日

川崎市議会議長 様

会 派 名 み ら い

討論者氏名 井 土 清 貴

時 間 約 1 5 分

次のとおり代表討論を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

議 案 (請願を含む)	
反 対 討 論	
賛 成 討 論	議案第187号～第190号、第193号、第196号
報 告	



代表討論通告書

令和6年12月11日

川崎市議会議長 様

会 派 名 日本共産党

討論者氏名 小堀 祥子

時 間 約15分

次のとおり代表討論を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

議 案 (請願を含む)	
反 対 討 論	議案第168号、第171号、第175号、第176号、第191号、 第198号
賛 成 討 論	議案第189号
報 告	



令和6年第4回川崎市議会定例会議案付託表（その3）

令和6年12月13日

付 託 委 員 会	案 件
総 務 委 員 会 (1)	議案第199号 令和6年度川崎市一般会計補正予算

発 言 通 告 書

令和6年12月10日

川崎市議会議長 様

会 派 名 自由民主党

発言者氏名 原 典之

予 定 時 間 2 分

次のとおり発言を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

発 言 項 目
意見書案第22号の提案説明
(婚姻制度等の審議促進を求める意見書)



発 言 通 告 書

令和6年12月10日

川崎市議会議長 様

会 派 名 無 所 属

発言者氏名 三宅 隆介

予 定 時 間 7 分

次のとおり発言を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

発 言 項 目
意見書案第23号の提案説明
(基礎控除額の引上げを求める意見書)



発 言 通 告 書

令和6年12月10日

川崎市議会議長 様

会 派 名 日本共産党

発言者氏名 齋藤 温

予 定 時 間 4 分

次のとおり発言を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

発 言 項 目
意見書案第24号の提案説明
(同性婚を法制化するための民法等の改正を求める意見書)



発 言 通 告 書

令和6年12月10日

川崎市議会議長 様

会 派 名 日本共産党

発言者氏名 石川 建二

予 定 時 間 4 分

次のとおり発言を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

発 言 項 目
意見書案第25号の提案説明
(日本政府に核兵器禁止条約の署名、批准することを求める意見書)



令和6年第4回定例会一般質問者一覧(案)

発言通告締切日 令和6年12月10日(火) 午後1時

会派 月日	自 民 党	み ら い	公 明 党	共 産 党	川崎・維新	無 所 属
12/16 (月) (15人)	* 上 原 正 裕	* 嶋 凌 汰	* 枝 川 舞	* 市 古 次 郎	* 那須野純花	
	* 山 崎 直 史	* 井 土 清 貴	* 柳 沢 優	* 小 堀 祥 子	* 岩 田 英 高	
	* 橋 本 勝	* 田 倉 俊 輔	* 工 藤 礼 子			* 三 浦 恵 美
						* 飯 田 満
12/17 (火) (15人)	* 山 田 瑛 理	* 高 橋 美 里	* 田村伸一郎	* 齋 藤 温	* 高 戸 友 子	
	* 加 藤 孝 明	* 長谷川智一	* 春 孝 明	* 渡 辺 学		
	* 原 典 之	* 嶋 田 和 明	* 川 島 雅 裕			
	* 矢 沢 孝 雄	* 堀 添 健				月 本 琢 也
12/18 (水) (15人)	* 野 田 雅 之	* 林 敏 夫	* 平 山 浩 二	* 井 口 真 美	* 仁 平 克 枝	
	* 末 永 直	* 鈴 木 朋 子	* 河野ゆかり	* 後藤真左美		
	* 石 田 康 博	* 押 本 吉 司	* 浦 田 大 輔			
	* 本間賢次郎					* 吉 沢 章 子
						* 三 宅 隆 介
12/19 (木) (12人)	* 松 原 成 文	* 木庭理香子	* かわの忠正	* 石 川 建 二	* 重 富 達 也	
	* 浅 野 文 直	* 織 田 勝 久	* 浜 田 昌 利	* 宗 田 裕 之		
	* 大 島 明	* 雨 笠 裕 治				
	* 嶋 崎 嘉 夫					
57人	15人	13人	11人	8人	5人	5人

* 印は一問一答方式

令和6年第4回定例会一般質問発言要旨(発言順)

令和6年12月16日(月)

*印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
1	* 上 原 正 裕	① 多摩区の交通環境について	ま ち 建 設 多 摩 関係局
		② 通学路の安全対策について	建 設 教次長 関係局
		③ 菅稲田堤に計画を検討しているポンプ施設について	水管者 関係局
		④ 稲田公園の再編整備について	副市長 建 設 関係局
		⑤ 水路の保全計画の提案について	副市長 建 設 関係局
2	* 嶋 凌 汰	① マンション防災について	危機監 消 防 関係局
		② コミュニティ交通及びモビリティハブについて	ま ち 幸 関係局
		③ J R 東日本南武線連続立体交差事業及び矢向駅周辺の利便性向上等について	建 設 関係局
		④ 新多摩川プラン及び多摩川に関する施策について	建 設 関係局
3	* 枝 川 舞	① 市内授乳室への「搾乳できます」マークの設置について	こども ま ち 関係局
		② 母乳バンクについて ・ドナーミルク ・リトルベビーハンドブック	病管者 こども 病 院 関係局
		③ 保育園における医療的ケア児の受入体制について	こども 関係局
		④ 新小倉小学校の新設について	幸 教次長 関係局
		⑤ 公金納付のデジタル化の取組について	会 計 関係局
4	* 市 古 次 郎	① 高圧ケーブルの対応に要する費用について	市 長 水管者 教次長 関係局
		② 給食アンケートについて	教次長 関係局
		③ マンホールトイレ整備手法の検討について	危機監 関係局
		④ 部活動における教員の手当について	教育長 教次長 関係局
5	* 那 須 野 純 花	① 児童手当制度に伴う事務執行について	こども 関係局
		② 学習支援・居場所事業における模試を活用した進路相談について	こども 関係局
		③ スポーツセンター等の指定管理者制度導入施設におけるキャッシュレス化の推進について	総 企 幸 関係局
		④ 下水道工事実施時の地域住民への周知について	水管者 関係局
6	* 山 崎 直 史	① 新庁舎の設備について	総 企 関係局
		② 世田谷町田線の渋滞対策について	建 設 関係局
		③ 麻生区のまちづくりについて	ま ち 建 設 麻 生 関係局
		④ 職員研修について	総 企 関係局
		⑤ 日中一時支援事業について	健 福 関係局

* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
7	* 井 土 清 貴	① W e l l - b e i n g (ウェルビーイング) 指標について	市 長 総 企 関係局
		② 校務支援システム、ネットワーク及び校務D Xについて	教次長 関係局
		③ 行政手続のオンライン化について	総 企 市 民 関係局
8	* 柳 沢 優	① 防災対策について ・地域防災計画における広域避難場所 ・避難所初動運営キット ・家具転倒防止 ・引渡し訓練	教育長 健 福 危機監 教次長 関係局
		② 区役所などの窓口における難聴者への対応について	市 民 麻 生 関係局
		③ 母子保健について ・かわさき子育てアプリ ・母子健康手帳	こども 関係局
		④ 一時多量ごみについて	環 境 関係局
		⑤ 救急車について	消 防 関係局
9	* 小 堀 祥 子	① 就労継続支援A型事業所について	健 福 関係局
		② 大山街道踏切の暫定的な安全対策について	建 設 関係局
		③ 新城から坂戸踏切前までの歩道の通行止めについて	建 設 関係局
		④ 排水樋管の長期計画について ・多摩川河川敷のサッカー場・野球場の浸水被害 ・避難所における空白地域	水管者 建 設 危機監 関係局
		⑤ 第2期川崎市子ども・若者の未来応援プランにおける教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策について	総 企 こども 関係局
		⑥ 高津地域の資産マネジメントについて	総 企 関係局
10	* 岩 田 英 高	① 新型コロナワクチン接種の予診票について	健 福 関係局
		② オーバードーズについて	健 福 教次長 関係局
		③ 児童相談所における誤認保護について	こども 関係局
		④ 人工妊娠中絶について	こども 関係局
11	* 橋 本 勝	① 南武線駅アクセス向上事業について	ま ち 関係局
		② 旅費支給条例について	総 企 関係局
		③ 給食費について	教育長 教次長 関係局
		④ 登戸・向ヶ丘遊園周辺のまちづくりについて	ま ち 関係局
		⑤ 学校体育館への空調設備について	教育長 教次長 関係局
12	* 田 倉 俊 輔	① パーキング・パーミット制度導入について	総 企 健 福 ま ち 関係局
		② フリーランス・事業者間取引適正化等法への対応及び支援について	経 労 健 福 関係局
		③ 全国都市緑化かわさきフェアにおけるボランティアについて	建 設 関係局

* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
13	* 工藤 礼子	① 救急車両について ・軽ワゴン型救急車両導入	まち消防 関係局
		② 高齢者特別優待乗車制度について ・クレジット機能等との連携	健福交通 関係局
		③ ベンゾジアゼピン離脱症状について	病管者 健福 病院 関係局
		④ 市営住宅における地域活性化の取組について	まち 関係局
		⑤ がん等の治療及び仕事の両立支援について	経労健福 関係局
14	* 三浦 恵美	① 二ヶ領用水のごみの問題について	建設 関係局
		② こども文化センターの老朽化について	こども 関係局
		③ 狭あい道路について	まち消防 関係局
		④ 自転車マナーについて	市民 関係局
15	* 飯田 満	① PCB（ポリ塩化ビフェニル）廃棄物の適正処理等 について	市長 副市長 環境 関係局

令和6年第4回定例会一般質問発言要旨(発言順)

令和6年12月17日(火)

*印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
1	* 山 田 瑛 理	① 不登校児童及び家庭への情報提供の在り方について	教育長 教次長 関係局
		② 先生から生徒へのいじめについて	教育長 教次長 関係局
		③ 条例の過料等罰則の適用について	市 長 総 企 財 政 市 民 環 境 健 福 建 設 関係局
		④ こども文化センターの開館時間について	こども 関係局
2	* 高 橋 美 里	① 災害への備えについて	水管者 環 境 健 福 危機監 中 原 関係局
		② 中学校支援教育コーディネーター及び教員定数について	教次長 関係局
		③ 学習状況調査について	教次長 関係局
		④ 年末年始の対応について	市 民 健 福 こども 関係局
		⑤ 公園の利活用について	建 設 関係局
3	* 田 村 伸 一 郎	① 学校における子どもの意見表明と参加について	教育長 教次長 関係局
		② 現宮前区役所等施設・用地の活用検討について	総 企 関係局
		③ 地域包括支援センターの支援強化について	健 福 関係局
4	* 齋 藤 温	① 特別養護老人ホームについて	健 福 関係局
		② わくわくプラザ及び自主学童保育について	こども
		③ 危険な擁壁について	ま ち 関係局
		④ 新百合ヶ丘駅周辺まちづくり方針(案)について	ま ち 関係局
		⑤ HPVワクチンキャッチアップ接種について	健 福
5	* 高 戸 友 子	① インクルーシブ遊具の運用について	建 設 関係局
		② 保育士の障がい児加配認定について	こども 関係局
		③ わくわくプラザの面積基準について	こども 関係局
		④ 宮前区ソーシャルデザインセンター「みやまえBASE」について	宮 前 関係局
6	* 加 藤 孝 明	① 再犯防止施策について	市 長 健 福 関係局
		② 旧河原町小学校グラウンドについて	幸 教次長 関係局
		③ 川崎市立看護大学体育館について	健 福 教次長 関係局
		④ 市有施設階段の段鼻及び点字ブロックについて	総 企 ま ち 関係局

* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
7	* 長谷川 智一	① 川崎区の人口密度について	総 企 危機監 川 崎 教次長 関係局
		② 外国人を雇用する事業者への支援について	市 民 経 労 関係局
		③ 「かわさき☆えるぼし」について	市 民 関係局
		④ 建設DXの取組について	水管者 ま ち 建 設 港 湾 関係局
		⑤ 富士見公園の市民協働運営について	建 設 関係局
		⑥ 人権尊重のまちづくりに向けた取組について	市 民 関係局
8	* 春 孝明	① 自主防災組織支援について	ま ち 建 設 危機監 関係局
		② 武蔵溝ノ口駅南口の安全対策について	交 通 関係局
		③ 路上喫煙防止対策について	市 民 関係局
		④ 急傾斜地について	ま ち 関係局
		⑤ 排水樋管地域の対策について	水管者 関係局
		⑥ 認知症対策について	健 福 関係局
9	* 渡辺 学	① 2025年度国民健康保険料の軽減について	健 福 関係局
		② JR多摩川橋梁付近の堤防強化について	市 長 建 設 関係局
		③ 株式会社東芝の人員削減について	市 長 経 労 関係局
		④ JR東日本南武線連続立体交差事業について	建 設 関係局
		⑤ 無料低額診療の調剤費助成について	健 福 関係局
10	* 原 典之	① 区役所混雑対策について	市 民 中 原 関係局
		② 救急行政について	消 防 関係局
		③ 中原街道について	建 設 中 原 関係局
11	* 嶋田 和明	① 準用河川五反田川の環境対策について	環 境 関係局
		② 二ヶ領本川周辺の親水エリアの整備について	建 設 多 摩 関係局
		③ 生田多目的広場の利用促進について	水管者 関係局
		④ 自転車等のルール・マナー啓発について	市 民 関係局
		⑤ 部活動の地域移行について	教次長 関係局
12	* 川島 雅裕	① JR武蔵小杉駅北口周辺の安全対策について	建 設 中 原 関係局
		② 中原区内の渋滞対策について	ま ち 建 設 関係局
		③ 不登校対策について ・義務教育期間のフリースクール利用支援	教次長 関係局
		④ エレベータの保守管理費について	市 長 総 企 関係局

* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
13	* 矢 沢 孝 雄	① 学校給食における有機農産物の活用について	教育長 教次長 関係局
		② 都市農業振興施策について ・次期川崎市農業振興計画 ・生産緑地指定	市 長 経 労 関係局
		③ 学習支援・居場所づくり事業について	健 福 関係局
		④ 川崎国際生田緑地ゴルフ場の運営について	建 設 関係局
		⑤ 野球場利用申込について	市 長 市 民 建 設 関係局
14	* 堀 添 健	① 情報公開制度等の運用状況について	総 企 関係局
		② 条例及び要綱等の公開状況について	総 企 関係局
		③ パブリックコメント制度の運用について	総 企 市 民 健 福 建 設 関係局
		④ 散乱防止重点区域及び自転車等放置禁止区域について	市 民 環 境 建 設 高 津 関係局
15	月 本 琢 也	① 領土と平和の教育について	教育長 市 民 教次長
		② 今後の地域交通の在り方について	市 長 ま ち
		③ 内水氾濫対策について	水管者 危機監
		④ 介護予防について	健 福 関係局
		⑤ まちの将来を考えた私道及び狭あい道路の考え方について	ま ち 建 設
		⑥ 全国都市緑化かわさきフェアのレガシーについて	建 設

令和6年第4回定例会一般質問発言要旨(発言順)

令和6年12月18日(水)

*印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
1	* 野 田 雅 之	① 妊産婦及び乳幼児に対する防災の取組について	こども 危機監 関係局
		② 入札制度について	副市長 財 政 建 設 関係局
		③ 扇島地区における水素供給拠点の保安に関する取組について	臨 海 危機監 消 防 関係局
2	* 林 敏 夫	① 扇町跨線橋の改修及び川崎駅扇町線の将来的な渋滞対策について	副市長 建 設 臨 海
		② 闇バイト対策及び防犯対策の取組について	教育長 市 民 川 崎 教次長 関係局
		③ 富士見公園の環境整備について	建 設 関係局
		④ 河港水門周辺の環境整備について	建 設 関係局
3	* 平 山 浩 二	① 川崎市医療的ケア児日中受入事業所について	健 福
		② 川崎市内の震度観測について	危機監 関係局
		③ DV被害者支援について	市 民 こども ま ち 高 津 関係局
		④ 国史跡橘樹官衙遺跡群及び橘樹歴史公園について	高 津 消 防 教次長 関係局
4	* 井 口 真 美	① 南生田4丁目の緑地保全について	ま ち 建 設 関係局
		② 液化化危険度分布について	危機監 関係局
		③ 水道の停止について	水管者
		④ 神奈川県内広域水道企業団の上流取水について	水管者
		⑤ J R南武線のワンマン運転について	市 長 ま ち
5	* 仁 平 克 枝	① 児童虐待による死亡事例の検証報告について	こども 川 崎 宮 前 関係局
		② 障害者雇用における労働施策及び福祉施策について	副市長 経 労 健 福 関係局
6	* 末 永 直	① 都市計画道路荏宿小田中線Ⅱ期区間について	建 設 関係局
		② 教職員のパワハラが疑われるおそれのある組合勧誘に関する対応について	教育長 関係局
		③ 部活動地域移行について	教育長 教次長 関係局
		④ 地番図のオープンデータ化について	副市長 財 政 関係局
		⑤ 商店街支援について	経 労 関係局
7	* 鈴 木 朋 子	① 新百合ヶ丘駅周辺地区まちづくり方針の策定及び新百合ヶ丘駅北口の渋滞対策等について	ま ち 麻 生 関係局
		② 姉妹・友好都市交流及びグローバル人材育成事業等について	こども 関係局
		③ 医療、介護の連携及び認知症について	病管者 健 福 関係局
		④ がんと就労について	健 福 関係局
		⑤ 福祉車両の利用について	健 福 関係局

* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
8	* 河野 ゆかり	① プレコンセプションケアの推進について ・ホームページ等を活用した丁寧な案内 ・専門医及び専門職等と連携した相談体制整備 ・検査助成等の支援	健 福 こども 関係局
		② 禁煙支援及び受動喫煙防止対策の取組について ・日本医師会の国民向け小冊子「禁煙は愛」2024年版 ・公園における受動喫煙防止対策及び禁煙支援	市 長 健 福 建 設 関係局
		③ 降雪・積雪対策について ・通学路及びバス路線・コミュニティバス路線等の安全対策 ・融雪剤等の対応	建 設 危機監 関係局
		④ コミュニティバス「あじさい号」の取組について ・運営協議会・バス事業者と連携した10年の取組 ・事業継続支援策及び物価高騰エネルギー価格高騰への支援 ・降雪・積雪等の対策	副市長 まち 建 設 関係局
		⑤ 学校屋外トイレの快適化について	教次長 関係局
9	* 後藤 真左美	① コロナ後遺症患者への支援について	経 労 健 福 教次長 関係局
		② 受験シーズンの対策など痴漢撲滅に向けた取組について	市 民 まち 交 通 教次長 関係局
		③ 公共施設におけるバリアフリーの促進及び合理的配慮の提供に関する徹底について ・本庁舎内の連続した点字ブロック設置	副市長 総 企 ま ち 関係局
		④ 小田周辺戦略エリア整備プログラムについて	ま ち 危機監 関係局
		⑤ 地域防災計画の修正素案に関する性的マイノリティの方への配慮の位置付けについて	危機監 関係局
		⑥ 大師・田島支所の川崎区役所一元化に伴う機能及び体制の状況について	市 民 川 崎 関係局
10	* 石田 康博	① ICT等のデジタル技術を活用した救急業務の効率化に関する実証実験について	消 防 関係局
		② 「かながわ救急相談センター」及び「本市救急医療情報センター」について	健 福 関係局
11	* 押本 吉司	① 市内中学校で起きた事故事案への対応及び再発防止について ・改訂「生徒指導提要」の研修 ・部活動指導の在り方及び他事例の調査 ・事故調査、学校事故対応に関する指針の見直し	市 長 教育長 オンブ 教次長 関係局
		② かわさき家庭と地域の日について ・ラーケーションの導入	教育長 教次長 関係局
		③ 浸水対策について	水管者 関係局

* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
12	* 浦田 大輔	① 1歳6か月児健康診査について	こども 関係局
		② 英語教育について	教次長 関係局
		③ 麻生区内学校施設包括管理業務について	財 政 教次長 関係局
		④ 入札制度について	財 政 関係局
		⑤ 若者文化の発信拠点について ・川崎競輪パークの運用・活用	市 長 市 民 経 労 川 崎 関係局
13	* 本間 賢次郎	① LOH症候群いわゆる男性の更年期障害及びその支援について	病管者 健 福 病 院 関係局
		② 初日の出と本市のシティプロモーションについて	総 企 経 労 建 設 港 湾 臨 海 川 崎 関係局
		③ 京急川崎駅西側再開発事業等について	経 労 ま ち 川 崎 関係局
14	* 吉沢 章子	① 登戸土地区画整理事業について	ま ち 関係局
		② タワーマンションの規制及び新たな価値の創出について	副市長 ま ち 関係局
		③ P F I 等民間活用の在り方について	市 長 総 企 建 設 関係局
		④ A n k e r フロンタウン生田について	市 長 水管者 多 摩 消 防 関係局
		⑤ 入札制度について	副市長 財 政 関係局
15	* 三宅 隆介	① 路上喫煙対策及び緑化フェア並びに都市イメージについて	市 長 総 企 市 民 ま ち 関係局
		② 社会福祉施設への市有地無償貸与について	副市長 健 福 こども 関係局
		③ 上下水道局の公文書管理及び職員処分について	水管者 関係局
		④ 物流効率化に向けたインフラ整備について	副市長 関係局
		⑤ 人材確保策について	総 企 関係局

令和6年第4回定例会一般質問発言要旨(発言順)

令和6年12月19日(木)

* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
1	* 松原 成文	① 北朝鮮による日本人拉致問題について	市 民 教次長 関係局
		② 市立小・中学校(小学校10校、中学校2校)の過大規模校化への対応について	副市長 教次長 関係局
		③ 各区役所における転入・転出届等の窓口混雑時期に関する取組状況及びその結果について	市 民 関係局
		④ 中原区役所庁舎の狭あい対策及び効率的な執務環境の整備について	中 原 関係局
2	* 木庭 理香子	① 町内会・自治会について	市 民 健 福 関係局
		② 広報について	市 長 総 企 危機監 関係局
		③ 歯の健康管理について	健 福 危機監 関係局
		④ 女性活躍支援について	総 企 関係局
3	* かわの 忠正	① 河原町グラウンドの代替地確保策について	市 長 副市長 こども まち 建 設 幸 教次長 関係局
		② 防災力の強化について ・浸水対策及び周辺道路の改善工事 ・避難所等の安全対策 ・災害支援協定	市 長 副市長 ま ち 建 設 危機監 関係局
		③ 地域の安心・安全なまちづくりについて ・防犯カメラ設置補助の拡充	市 長 副市長 市 民 関係局
		④ 街路樹管理計画について	市 長 副市長 建 設 関係局
		⑤ 市営住宅等ストック総合活用計画について	市 長 副市長 ま ち 関係局
4	* 石川 建二	① 鷺沼駅周辺再開発事業及び公共施設移転問題について	教育長 ま ち 宮 前 教次長 関係局
		② 宮前区内の認可保育所の申込み状況及び対策について	財 政 こども 関係局
		③ 公共工事のランク別発注金額の引上げについて	財 政 経 労 関係局
		④ コミュニティ交通「つばめ号」の運行について	市 長 ま ち 宮 前
		⑤ 公道の側溝整備に係る民地の使用承諾について	水管者 関係局
5	* 重富 達也	① 小杉駅北口の開発計画について	ま ち 関係局
		② 学校のカーテン清掃について	教次長 関係局
		③ 南北入札の拡充について	財 政 関係局
		④ 働き方についてのアンケート調査について	総 企 関係局
		⑤ 市立高等学校改革推進計画について	教次長 関係局
6	* 浅野 文直	① 選定療養費及び救急搬送の適正化について	病 院 消 防 関係局
		② 福田市政におけるスクラップ&ビルドについて	市 長 関係局

* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
7	* 織田 勝久	① 鷺沼駅前再開発事業について	総 企 ま ち 宮 前 関係局
		② 障害者施策について	健 福 関係局
		③ 介護保険の運用について	健 福 関係局
		④ 普通ゴミ収集運搬業務委託について	環 境 関係局
		⑤ 市バス事業について	交 通 関係局
		⑥ 指定管理者制度について	市 長 総 企 健 福 関係局
8	* 浜田 昌利	① 選挙について	選 管 関係局
		② 会計年度任用職員について	総 企 関係局
		③ 軽自動車税について	財 政 関係局
		④ 熱中症対策について	環 境 健 福 関係局
		⑤ 婚活支援について	こども 関係局
9	* 宗田 裕之	① 等々力緑地再編整備について	建 設 関係局
		② コミュニティ交通について	ま ち 関係局
		③ 矢上川地下調節池について	建 設 関係局
10	* 大島 明	① 溝口駅前キラリデッキについて	総 企 環 境 高 津 関係局
		② 分煙対策について	副市長 総 企 健 福 関係局
11	* 雨笠 裕治	① 建設発生土処理におけるCO ₂ 削減のための北部 公共工事処分地確保策について	建 設 関係局
		② 建築物解体工事に伴う道路及び給排水管の破損に ついて	水管者 ま ち 建 設 関係局
		③ 政策決定に関する市民意見聴取について（パブリッ クコメント、市長への手紙、市民オンブズマン、サ ンキューコール）	総 企 市 民 オンブ 関係局
		④ 市長への手紙について	市 長 健 福 関係局
12	* 嶋崎 嘉夫	① 検視・検案に関する指針について	市 長 健 福 危機監 関係局